



シリーズ「森林サービス産業」による山村振興

林野庁では、山村に人を呼び込むため、森のプログラムが企業経営にもたらす効果に着目し、企業の方々に森林サービス産業の活用を呼びかけています。本シリーズの最終回となる今回は、企業での実際の活用事例を紹介します。

同期社員の絆の醸成や心の健康づくりへの森のプログラムの活用

TDKラムダ株式会社

TDKラムダ株式会社では、長野県信濃町で実施している若年層研修（新入社員研修、新入社員フォローアップ研修、2年次研修、3年次研修、6年次研修、エルダー研修）で、しなの町Woods-Life Communityのコーディネートによる森のプログラムを活用しています。

研修の内容

研修の目的に応じて、社有林をフィールドとしたオブジェの作成、森林セラピー®、森林整備、様々な課題を協力し合いながらクリアしていく「ローエレメント」などを行っています。毎年新入社員研修では同期の記念の「オブジェ」を作成して森に設置しています。

研修の目的

第一の目的は、同期社員の絆の醸成です。協働作業を通じて同期の絆はグッと深まりますし、森の中という非日常的な環境での体験、達成感の共有は、連帯感を強めると思っています。

第二の目的は、心の健康づくりです。森林セラピーは、トレーナーの方から森の力、効果を教えてもらいながら、実際に森を感じ、心身のバランスを整える時間になります。そして新入社員研修からずっと同じトレーナーの皆さんがいつも温かく迎えてくださるので会社の繋がりは第三者のトレーナーの皆さんのサポートや見守りも大きな意味があると感じています。

研修の効果

研修で集まった際、お互いの近況や悩みを共有し励まし合う様子が毎回のように見られ、同期の絆はとても深まっていると思います。皆さん森の中では素になりますので、リフレッシュできた、ストレス発散できたという感想を毎回聞くことができます。人事担当としても研修の間、一緒に活動することで信頼関係が生まれ、かしまった面談では聞き出せない、素直な想いや悩みを話してくれているように思います。

これらの効果がもたらした結果として、新入社員の離職率が改善し高い定着率を維持しています。



社有林に設置するオブジェの作成



森林セラピーでのリフレッシュ



ローエレメントの実施

建設業におけるサステナビリティ人材の育成に 森のプログラムを活用

大成建設株式会社

大成建設株式会社（以下「大成建設」）は、1873年の創業以来、建築や土木を核とする国内外のプロジェクトを手掛けてきた総合建設会社です。「人がいきいきとする環境を創造する」をグループ理念として、社員研修に森のプログラムを活用しています。

研修の目的

大成建設は、自社の環境目標「TASEI Green Target 2050」に掲げる「森林資源及び森林環境課題の解決に向けた取組」として、山梨県小菅村及びNPO法人多摩源流とすげとの3者で、グリーンインフラ推進に関する構想「Kosuge Model」創出に向けた連携協定を令和6年4月に締結しました。この協定に基づいた取組の一つとして、環境保全に配慮できる人材を育成するための研修を実施しています。この研修は、サステナビリティや自社事業に関する理解を深めることと、チームビルディングを目的としています。

研修の内容

研修は、小菅村役場やNPO法人多摩源流とすげの協力を仰ぎ、事務1年次の社員研修と全社員を対象とした公募型研修を実施しています。

現地研修では、地元住民に指導を受けながらワサビ田の石積みの修繕、村内の温浴施設

で利用するボイラー用の薪割り・運搬、森を守る防鹿柵の設置、林道の整備等を体験するプログラムを二泊二日で実施しています。

研修の効果

アンケート結果によると「研修に満足した」という回答は9割以上となりました。参加者からは、「豊かな自然に恵まれた源流域の開放的な環境の中で、社員同士の交流が促進された」、「地域住民との交流することで、都市部の暮らしでは感じることができない山村等の

社会的課題を実感できた」等の声があり、効果を感じています。
今後も小菅村との連携を深めながら、社内の人材育成の枠組みを広げつつ、インターン向け研修といった人材獲得に向けても取組を広げていきたいと考えています。



薪割り・運搬体験



令和6年度 山村と企業をつなぐフォーラム

林野庁では、「森林サービス産業」を展開する山村地域と森のプログラムの活用に関心がある企業等をつなぐフォーラムを開催します。

日時：令和7年2月7日（金曜日）13時～17時

場所：木材会館7階大ホール（東京都江東区新木場1-18-8）

※オンライン併用

詳細や参加申込方法は、
こちらをご覧ください。

申込期限：1月31日（金）



森を守る防鹿柵の設置